

鵠南小学校だより

2月号
2019年2月8日
藤沢市立鵠南小学校

2月になりました。2月4日は立春(りっしゅん)でした。立春とは、「ここからは寒さもだんだんと落ち着いて暖かい季節に向かっていく」という意味があるそうですが、『立春大吉』という言葉をご存じでしょうか？お寺や神社によってはこれが書かれたお札があるかもしれません。

『立春大吉』という字を縦に書いて、ちょうど真ん中に縦線を引くと右と左が同じ形(対称)になっています。つまり裏から見ても『立春大吉』と読めるわけです。

節分で『鬼は外』と言いながら豆まきをするように、季節の変わり目には鬼が来やすい言われていますが、こんな話があるそうです。

むかしむかしの立春の頃、『立春大吉』のお札をはっている家がありました。鬼がその家に入ってききましたが、後ろをふり返ると、『立春大吉』のお札がありました。実は鬼は裏側からお札を見たのですが、「あれ？まだ入っていないのか??」と思って家から出て行ってしまったそうです。

こんなふうに、鬼がきても何もしないで出て行ってくれるので、安心して無事に過ごせる言葉なのだそうです。

立春大吉

本校の学校教育目標

「自ら考え行動する、心豊かでたくましく生きる子の育成」

この目標を実現するために「つなぐ」をキーワードに学校を運営していきます。

- 命をつなぐ：災害や危険から児童の命を守り、次の世代へとつなぎます。
- 学びをつなぐ：小・中連携を進め、9年間の学習内容の連続性をめざします。
- 地域・家庭とつなぐ：地域・家庭との連携を深め、共に協力して児童を育てます。

薬物乱用防止教室 6年生

警察官の方を講師としてお迎えし、1月15日(火)に薬物乱用防止教室を行いました。映像を見てお話を伺ったり、薬物の見本を見たりしました。6年生は真剣な表情で話に聞き入り、「やせる」「集中できる」「体にいい」「みんなやってる」「一度だけなら大丈夫」等の誘い言葉は要注意だということを学んでいました。こうしたことを知っていないと、自分でも気付かないうちに薬物を使ってしまうことになりかねません。私たち大人は、子どもの様子をよく見て支え、自分の命を守る子どもたちを育てたいと思います。

のびゆく子ら作品展



藤沢市内小・中学校の特別支援学級と特別支援学校の児童・生徒の作品展で、1月29日(火)から一週間の日程で市民ギャラリーにて行われました。鵠南学級からは、書き初めの作品や松ぼっくりを使ったクリスマス飾り、思わず食べたくなるようなイチゴの作品などを出展しました。また、2月1日(金)には鵠南学級の児童がギャラリーに出かけ、鑑賞をおこないました。

離任式・退任式の日程変更について

職員の離任式・退任式について、従来は4月始業式の翌日におこなっておりましたが、藤沢市立小中学校全校で、3月の最終登校日（修了式の日）におこなうこととなりました。離任・退任となる職員につきましては、在校生にはその前日にお知らせを配付し、卒業生には連絡メールを配信することとなりますが、転任先については年度末の報道以前はお知らせすることができません。また、校長および教頭が離任する場合については、異動の確定が遅いことから4月に改めておこなうこととなります。（※その他にも職種によって日程が異なる場合があります）

しゃべり場 教育懇談会

2月8日におこなわれる鶴南小学校の教育懇談会『しゃべり場』は、テーマを決めて保護者や教職員の自由なおしゃべりの場として、毎年おこなわれているものです。今年度は、東日本大震災当時に宮城県女川町の中学校で教師として勤務されていた方を講師としてお招きし、講演をしていただきます。学校外でも周知したところ、多くの方が関心を持ち、参加して下さる予定です。



テストメールは届いていますか？

1月31日（木）に確認用メールを配信しました。届きましたでしょうか？ 届いていない場合は担任までお知らせください。メールアドレスの変更や携帯電話のブロック機能が原因となる場合もあります。

転校の可能性があれば、ご一報を

来年度の学級編制に向けて学級数の推定が始まっています。これから年度末までに、または新年度から、転居等で他の学校へ転校する可能性が生じましたら、すぐに学校までお知らせください。

公園の利用について、近隣の方から連絡がありました

『その公園のルールを守って、みんなが気持ちよく使えるように学校でも周知をお願いします』という内容でした。公園は誰もが利用できる公共の場所ですが、利用のルールは公園によってそれぞれ違います。お互いに優しい気持ちを持つことが、みんなが気持ちよく使えることになるのではないかと、連絡をいただいて考えさせられました。

（文責：校長 木内）